

第2回 4u合同 知財実践セミナー

# 元気企業の 特許戦略・活用事例

茨城県中小企業振興公社

金子紀夫 (総括テクノエキスパート)

斎藤幸一 (特許流通アドバイザー)

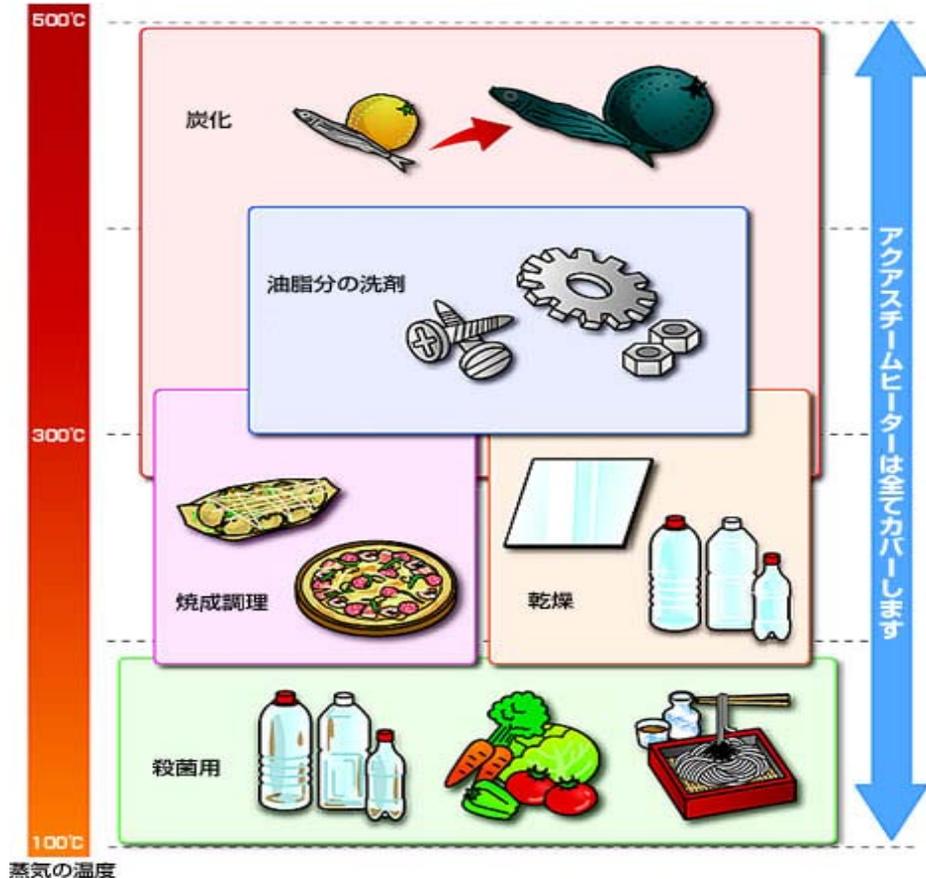
2010.2.5(金)@茨城大学工学部

# 元気な企業

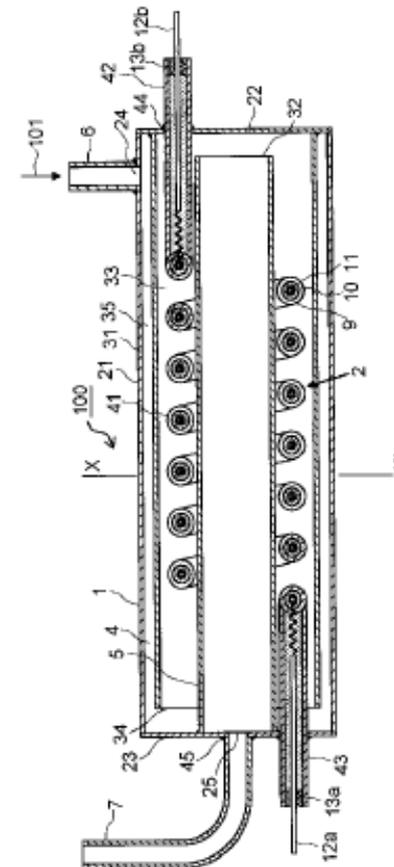
新熱工業	加熱蒸気	モーハウス	授乳服
スターエンジニアリング	ICタグ、モーター	SAT	インクジェット・レジスト塗布
三友製作所	電子顕微鏡試料まわり	クリアライズ	ストレスのない野菜
平沼産業	水などの分析装置	本橋産業	萬詰物屋
日立技研	電子部品実装検査	あ印	タコ、イカ加工
水戸菜園	野菜などの梱包	アグリクリエイト	食品残渣リサイクル
皆川商店	電子レンジで魚焼き	コロナ電気	バイオ分析装置
アトムテックス	自動車オイル抜き	亀屋工業所	洗濯機ポンプ
日本ボンコート	半田ごて	フラップ	電子ロウソク

支援内容; 出願・権利化・活用・社内規定作成など

# 新熱工業(ひたちなか)



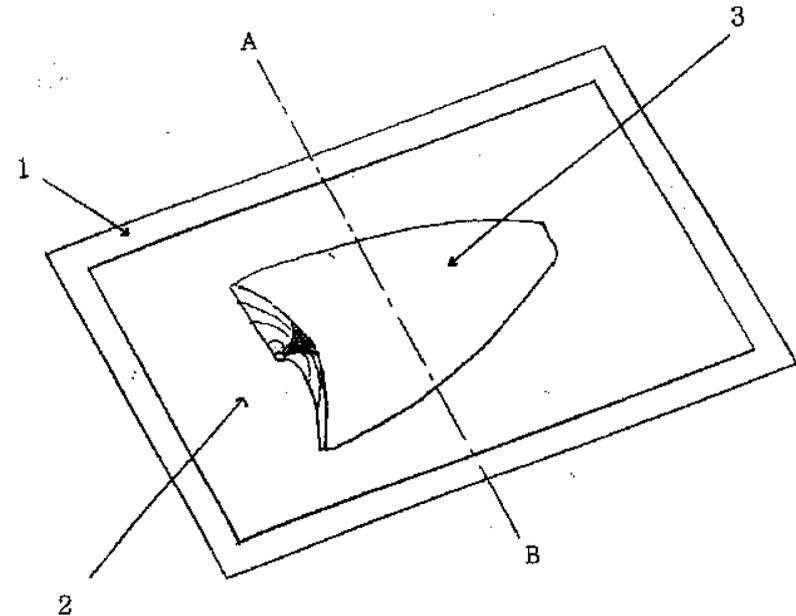
特開2007-101048  
気体加熱器



# 皆川商店(水戸)



メロ西京漬  
生のメロ西京漬 約120gを  
電子レンジ500Wで冷凍から4分間加熱

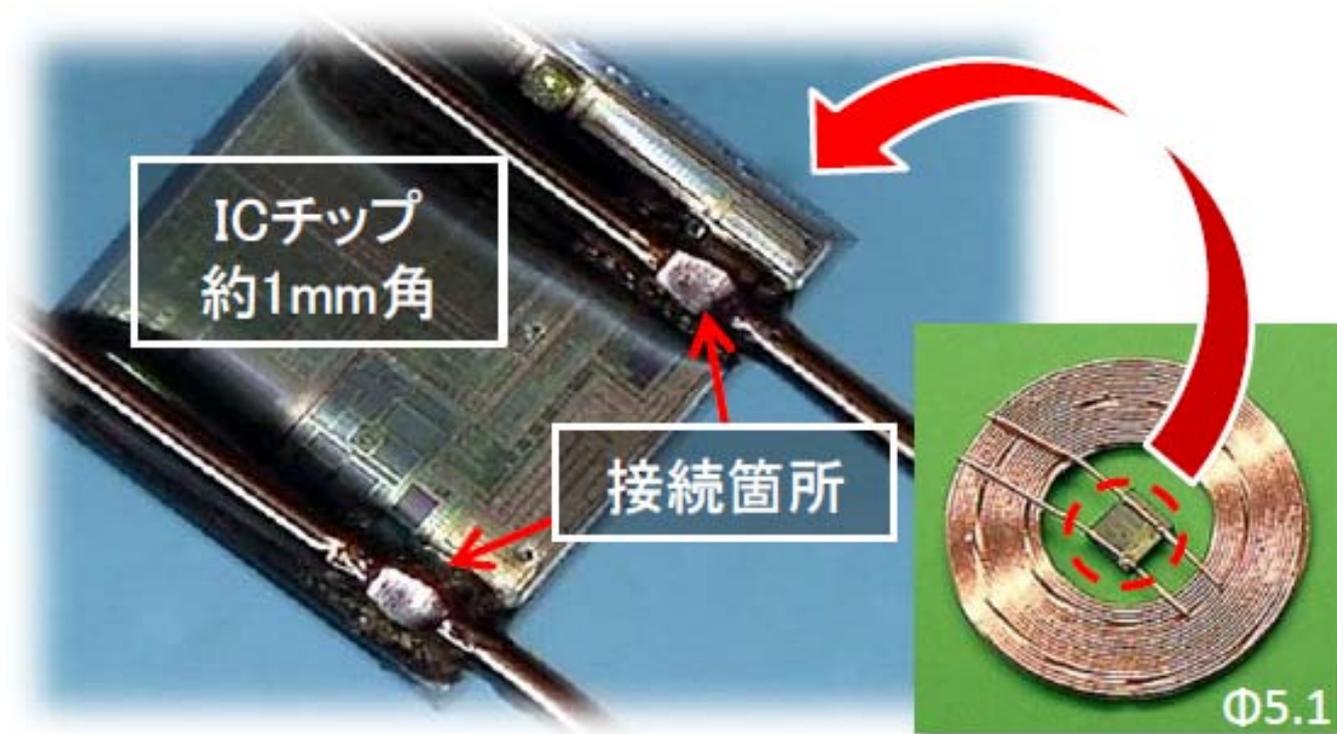


- 1・・・エチルアルコールを添加した常温で固体になる食用脂を塗布した多孔質吸収紙
- 2・・・エチルアルコールを添加した常温又は冷蔵時に液体である食用油を塗布した無孔質吸収紙
- 3・・・切り身魚
- 4・・・含油調味料

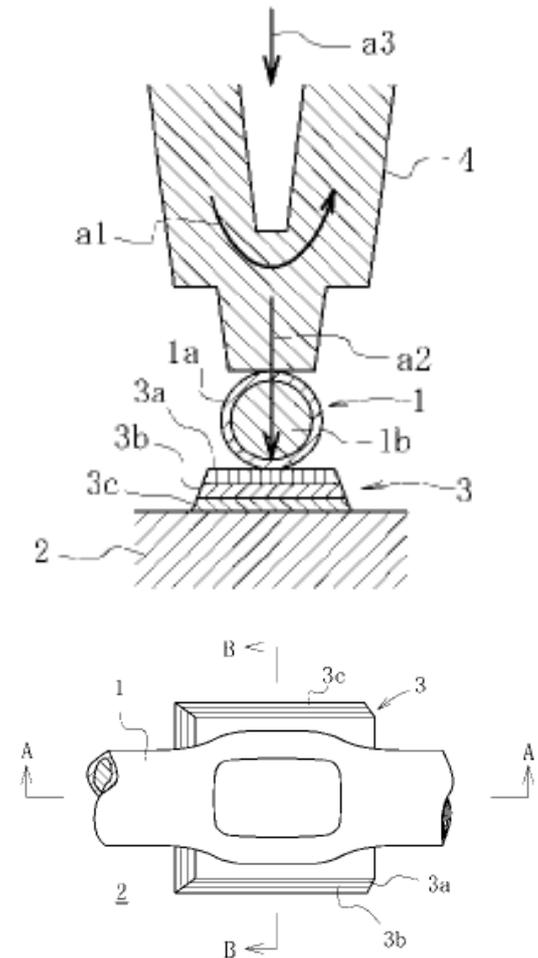
<特許3538615号>

電子レンジを用いた調理用食材の調理方法と、  
電子レンジ調理食品収納体並びにこれを用いた電子レンジ調理用食品

# スターエンジニアリング（日立）



特許4097281号  
非接触ID識別装置用の巻線型コイルと  
ICチップとの接続構造及びこれを構成する接続方法

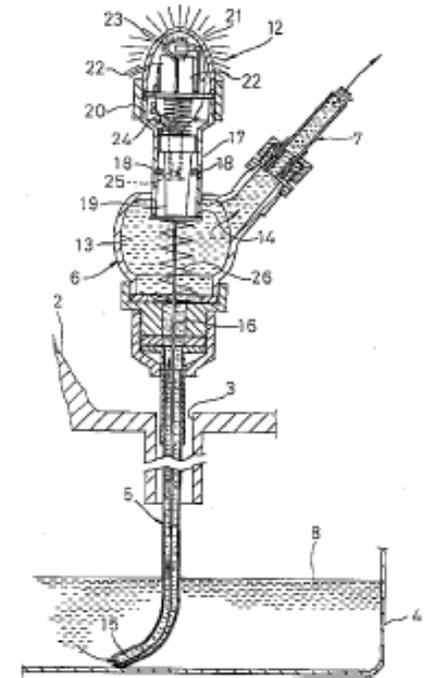
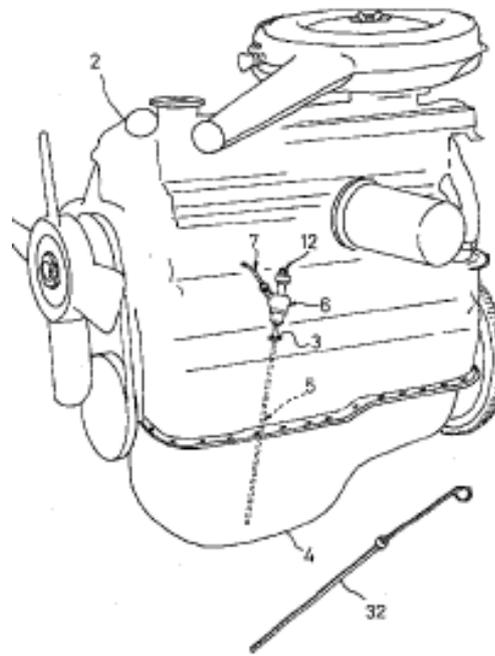


銅(Cu)製の巻線型コイルとICチップの最外層が金(Au)で構成された接続端子とを、両者の界面付近に加熱加圧によって形成したAu/Cu全率固溶体を介して、接合した巻線型コイルとICチップとの接続構造

# アトムテックス(行方)



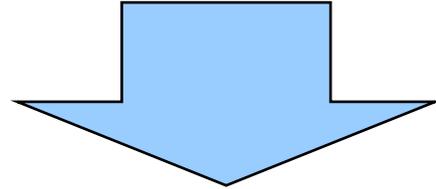
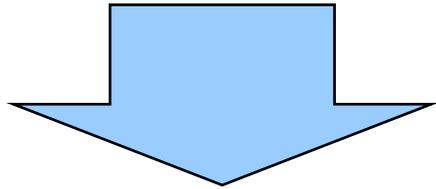
オイル・チェンジャー  
(Clean Top)



特許3209694号  
エンジンオイルの抜き取り装置

エンジンオイル、1リットル当たりの吸引性能；  
油温50℃で約10秒、オイルパンの底まで根こそぎ！

# 日立技研(日立)・平沼産業(水戸)



- 特許の活用@展示会
  - － 顧客の信頼
  - － 差別化
- 他社対策
  - － 関連性の調査
  - － 弁理士との連携

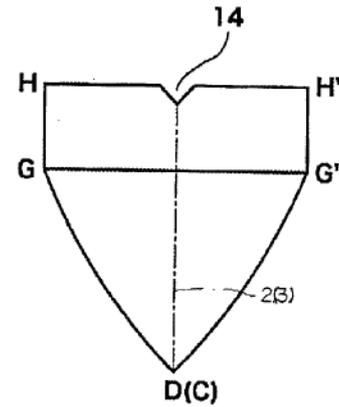
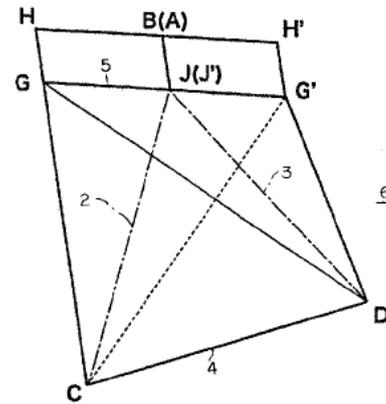
- 社内規定
  - － 職務発明
  - － 報償
    - 出願・登録・活用
- 出願戦略
  - － 開発計画とのリンク
- 明細書の執筆

# パットラス(水戸菜園)

2007年度中小企業庁長官特別賞



商標登録4996974号



特許4388952号 包装体

1辺が開口した袋体を形成する際に、対向する2辺に設けられた第1封止部及び第2封止部が、包装体の引き裂き用開封ガイドとなるので、特別な手段を講じることなく、包装体の開封を容易にする。

# パットラスのつかい方



口を開いて商品を詰める  
一辺が開いた平面シート



形が崩れない立体包装

四面体の立体トラス構造



左右に開く

中央の切り込みから左右に割く



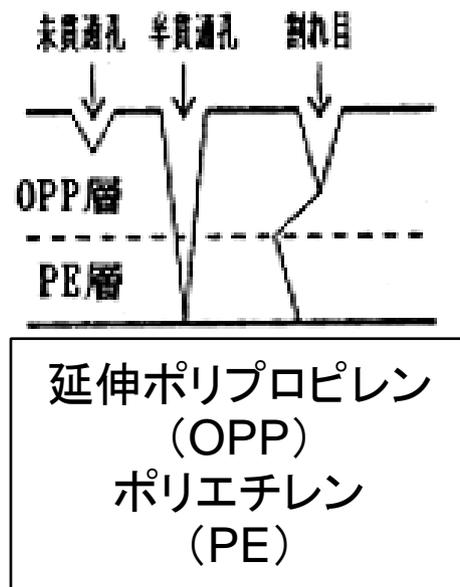
お皿として使う

完全に開いた状態で

# 広域産学・産産連携

- 水戸菜園
- 原子力機構 ; 微量ガス分析
- 宇都宮大学 ; イチゴPJ
- 寒河江市 ; さくらんぼPJ
- 山形大学 ; 鮮度分析
- 凸版印刷 ; 包装フィルム
- 茨城県中小企業振興公社  
デザインセンター  
; 総合支援

# MA (Modified Atmosphere) 包装材



特開平07-000101号  
青果物のMA包装方法及  
びMA包材(凸版印刷)

収穫後も続く青果物や花卉の生理作用である「呼吸」を低く抑えることにより、完熟までの生長と劣化のスピードを遅らせ、長期間の鮮度保持を実現させる。

袋には30～100ミクロンという、目に見えないほど小さな穴が開いており、この微孔の大きさや数を調節して、様々な青果物や花卉に合わせた低呼吸状態を作り出す。

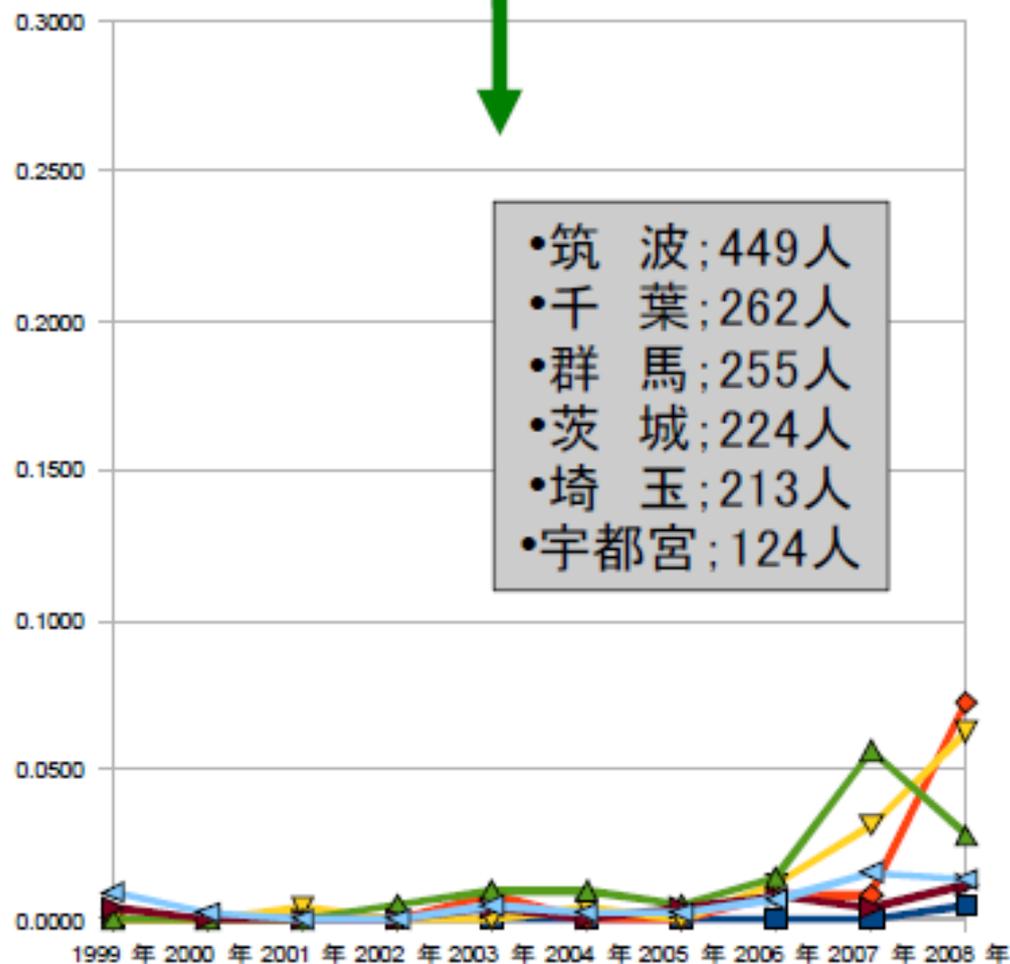
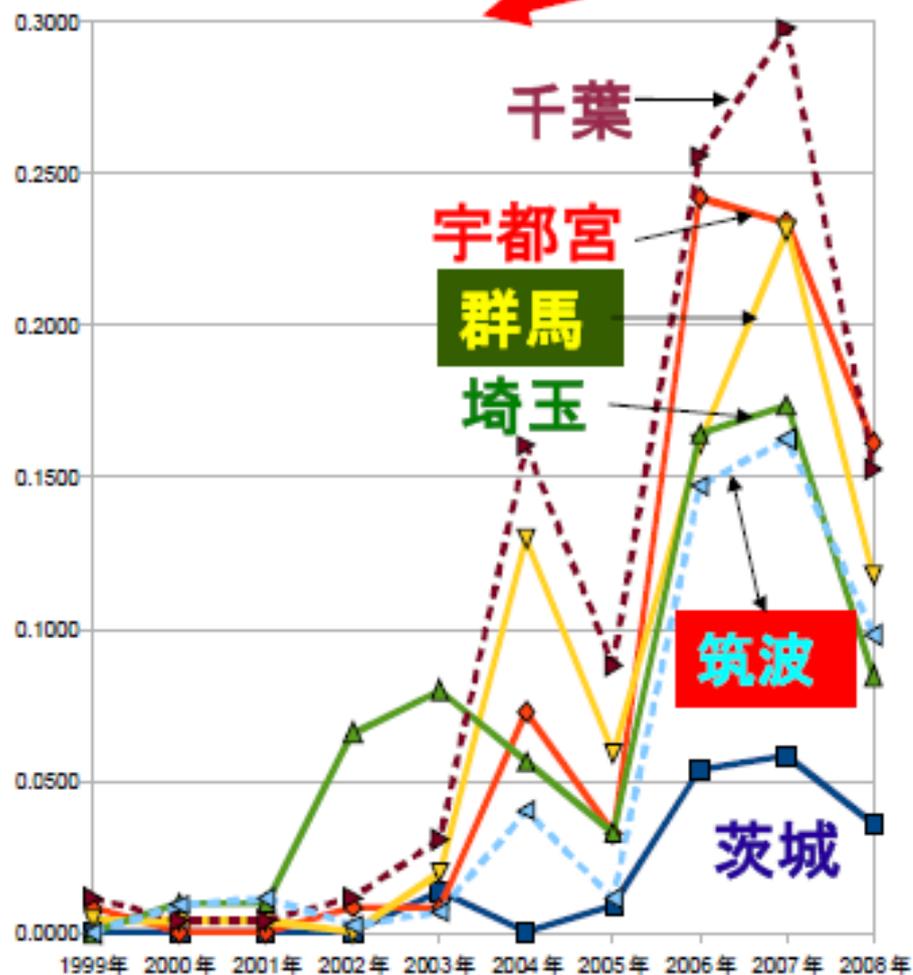
「低酸素・高二酸化炭素」→「冬眠状態」  
(酸素 5～10%・二酸化炭素10～15%)

エチレン吸収剤や抗菌剤を添加したタイプの鮮度保持とは異なり、青果物や花卉が呼吸をしたまま保持されるので、収穫時の鮮度をより自然に近い形で保鮮できる。

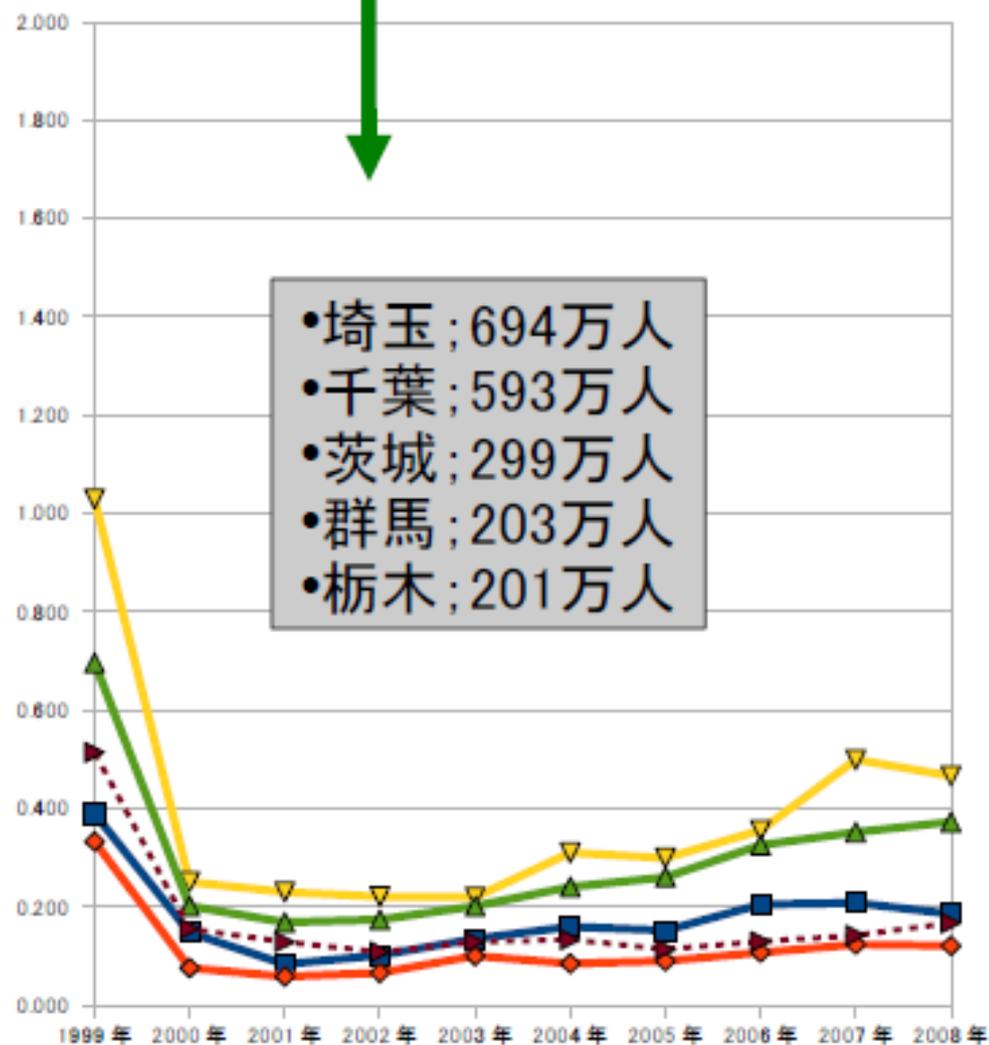
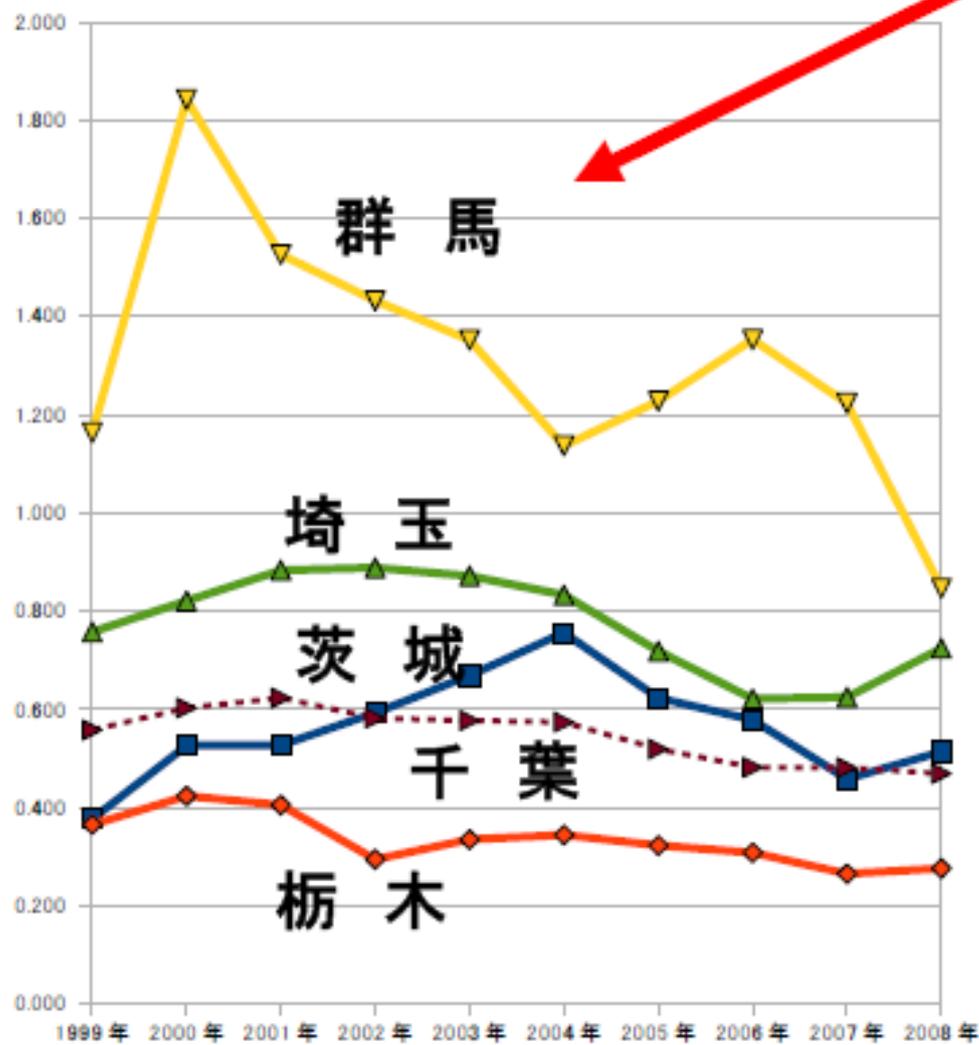
# 4uと その地域



# 理工系教員当りの出願・登録の件数



# 人口1000人当りの出願・登録の件数



# いばらき知的財産戦略の方針

① 特許→技能やノウハウ

＜企業の知的財産活動全般の支援＞

② 知的財産を活かした企業の自立・向上意欲の促進

③ 市場ニーズの想像→積極的な事業展開・挑戦

④ 企業が抱える課題を発見→的確な解決

⑤ 県、支援機関の連携強化 & 総合的な企業支援

# 知的財産支援施策の体系

ニーズ想像

創造

保護

活用

<気づき>

- \* ニーズの発掘、発明のヒント; 交流会
- \* シーズ紹介; 知財蚤の市

市場ニーズの想像から出発した積極的な事業展開・挑戦  
現在の市場ニーズへの対応や、将来の社会環境変化やライフスタイルの変化を予測した新市場の創造。

<テーマ探索・研究開発>

- \* 市場性・技術課題の検討; 研究会
- \* シーズ利用検討会・開発費補助

<知的財産の利用・管理>

- \* 知財移転相談&管理・活用のためのセミナー
- \* 知財たな卸し←専門家

<生産・販売>

- \* 足りない経営資源←外部調達  
~ 機会の提供

総合的支援体制の実現(仮・いばらき知的財産戦略会議)

- ・企業への一貫した支援
- ・アイデアから一歩踏み込むためのコーディネート機能の強化
- ・人材育成

# 特許の活用

2010. 2. 5(金)@茨城大学工学部

# 企業における特許の活用

1. 自社製品や製造技術に採用
  - 他社の追従を阻止し市場を独占
  - 安売り競争に巻き込まれない  
(販売価格の安定性)
  - 受注に貢献  
(利益が確保される加工コスト)
2. 他社にライセンス
  - 経営資源を確保

# 中小企業における特許の活用形態

## ☆ 新製品の開発・性能向上を望むとき

- 自社技術で解決
  - 技術人材、時間、費用がかかる  
(多くの場合、開発断念)
- 完成された技術導入で解決
  - 短期間で開発でき費用が小  
(ライセンス料の支払い)

# 特許流通促進事業の開始

## 1. 背景

- ・ バブル崩壊後の産業界の低迷
- ・ 米プロパテント政策による日本企業への攻撃

## 2. 特許活用に活路(梶山静六＝官房長官)

日本特許法立法の精神

→ 産業の発展に寄与

米国特許法立法の精神

→ 発明者を保護

## 3. 大学の知財に期待

# 特許流通促進事業の意義・ねらい

## 技術提供側

### 特許提供企業

- 経営資産として特許活用の重大性増  
→ ライセンスによる収益増、研究開発投資の回収
- 戦略的な特許活用  
→ 自社技術を核としたアライアンスの形成

### 大学・研究機関

- 教育、研究に加え、第三の役割としての社会貢献  
→ 研究成果の産業界への還元(実用化)
- 研究資金の獲得

## 技術導入側

### 特許導入企業

- 研究開発における外部資源の有効活用  
→ 研究開発の効率化  
研究開発リスクの低減
- 新規事業分野への進出、高付加価値製品開発等の活性化

マッチング  
(特許流通)

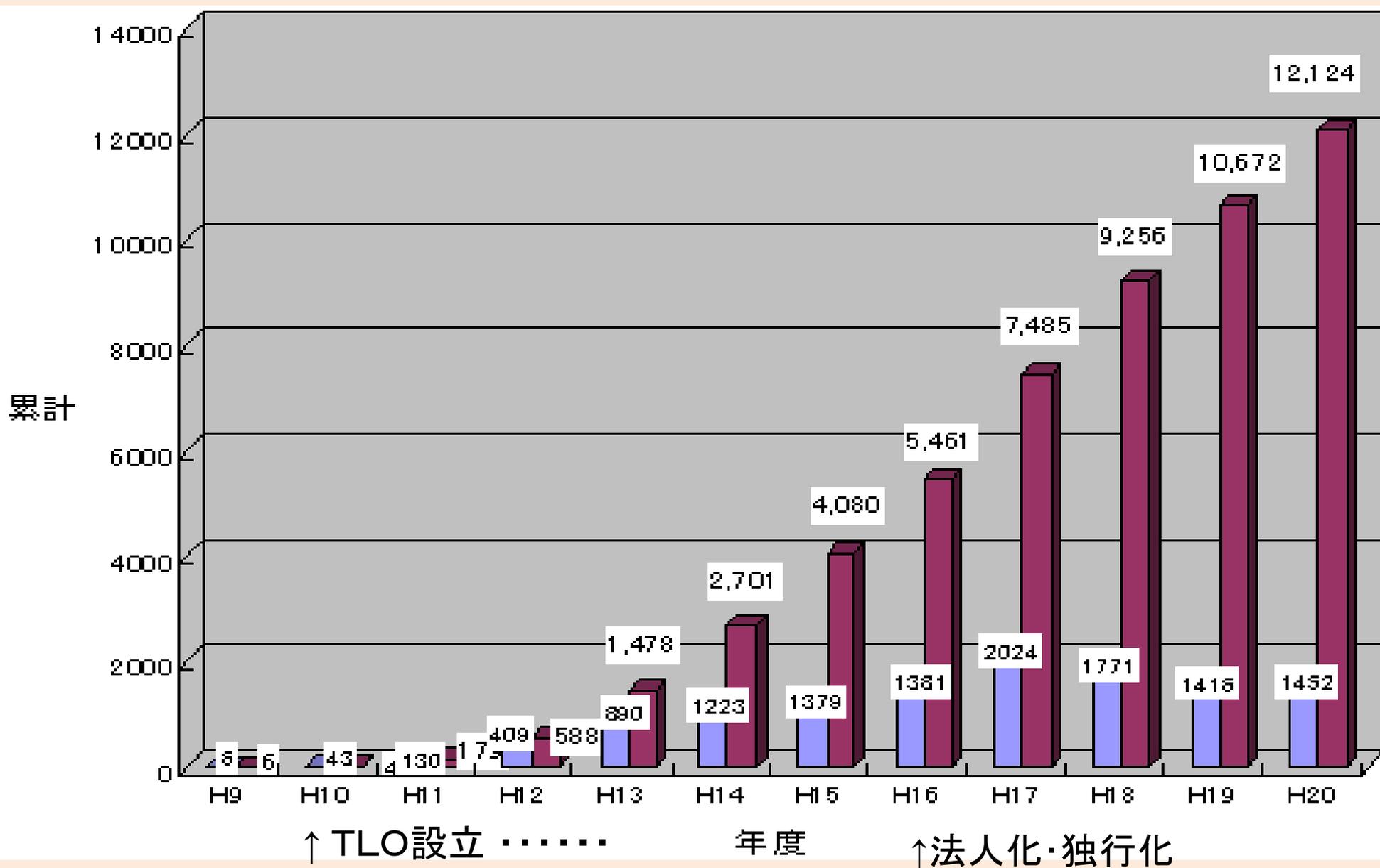
## 知的財産権取引

- 特許活用のための知的財産ビジネス  
→ 特許流通・技術移転マーケットの発展・拡大

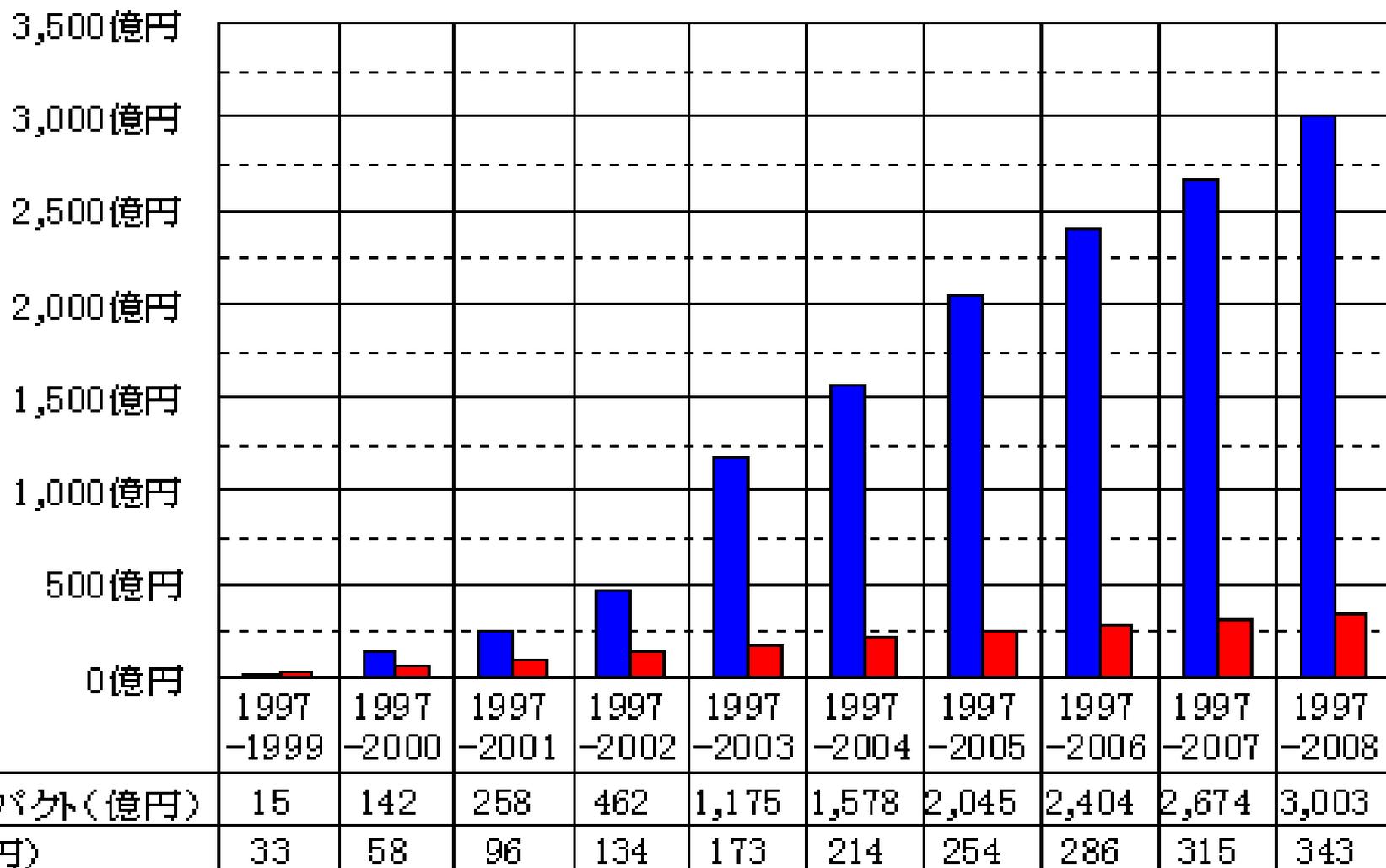
## 行政機関

- 特許活用に向けた主体的な取り組み  
→ 地方自治体、大学等における知的財産ポリシーの策定及び主体的取り組みの拡大

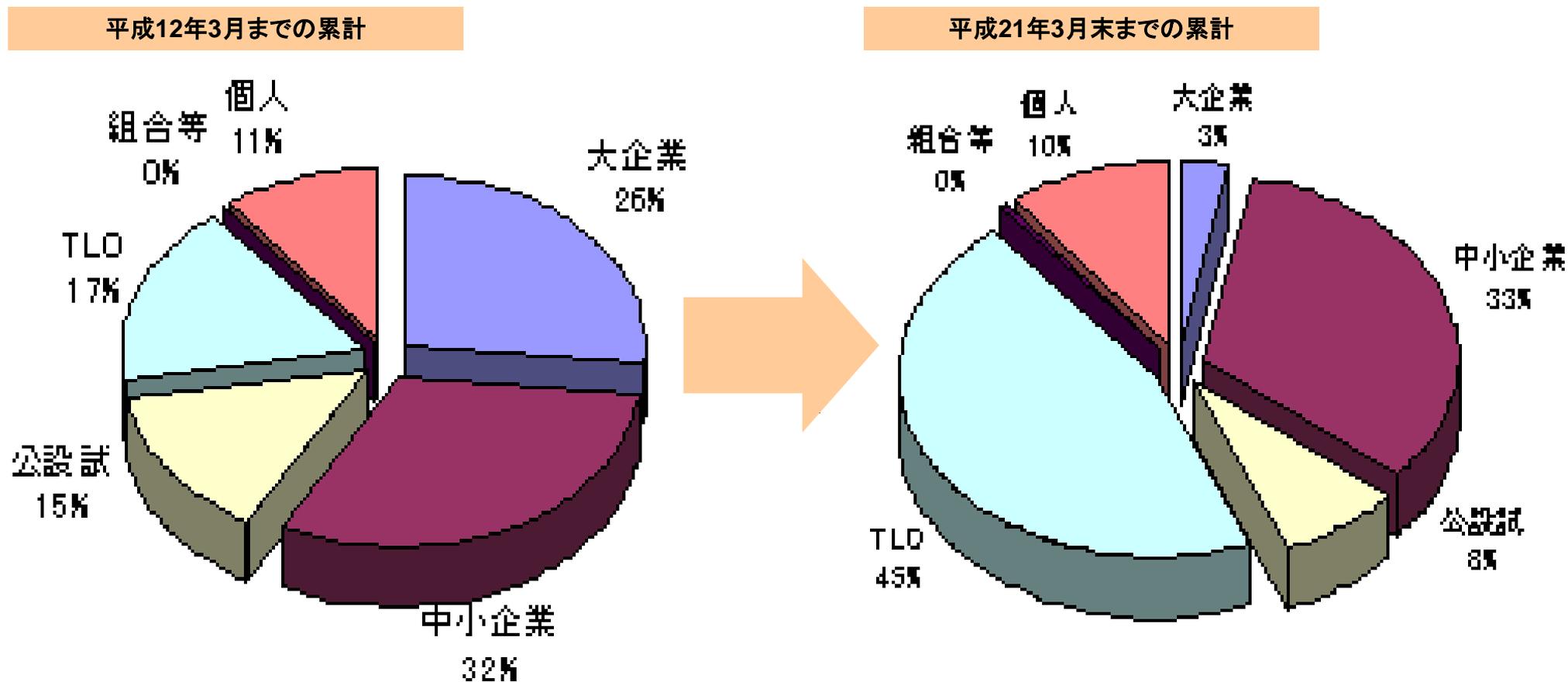
# 特許流通促進事業成約件数の推移



# ■ 経済的インパクトと事業経費

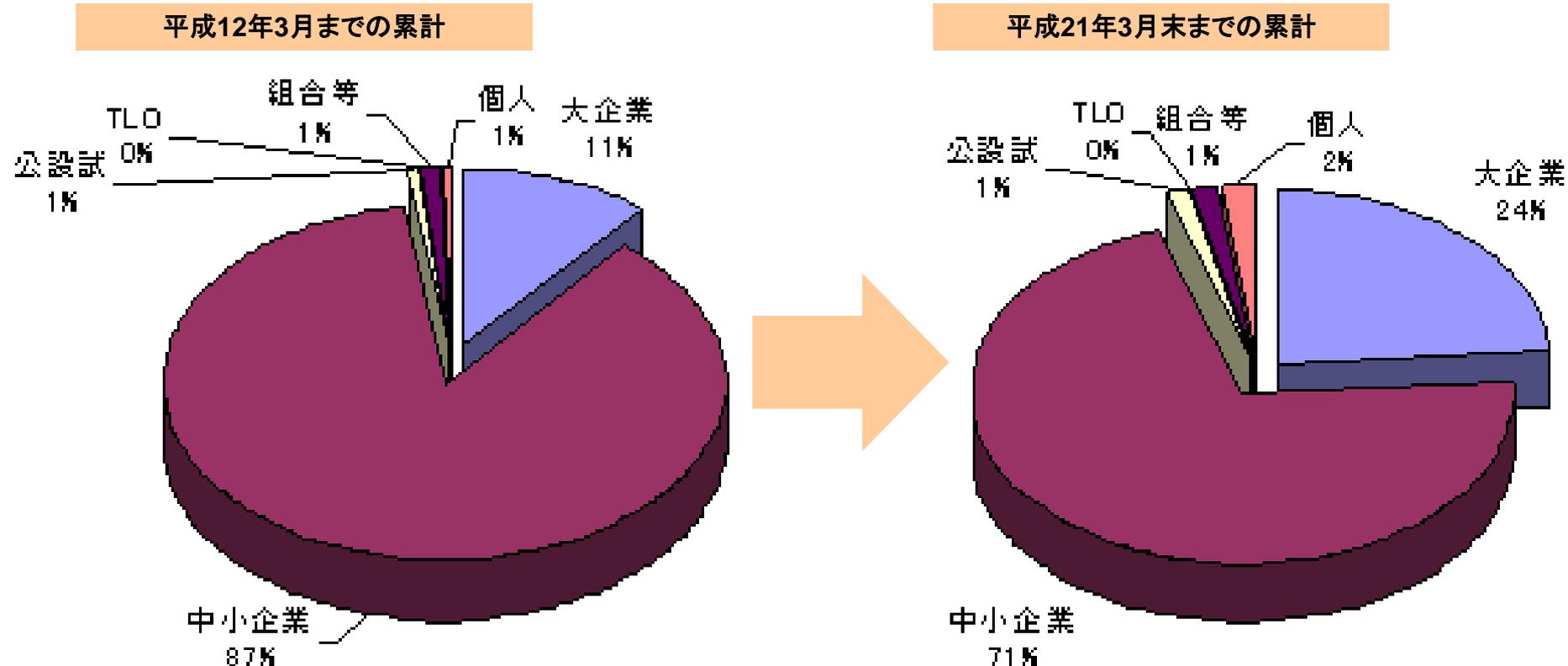


## (図2)ライセンサー(特許提供者)の内訳



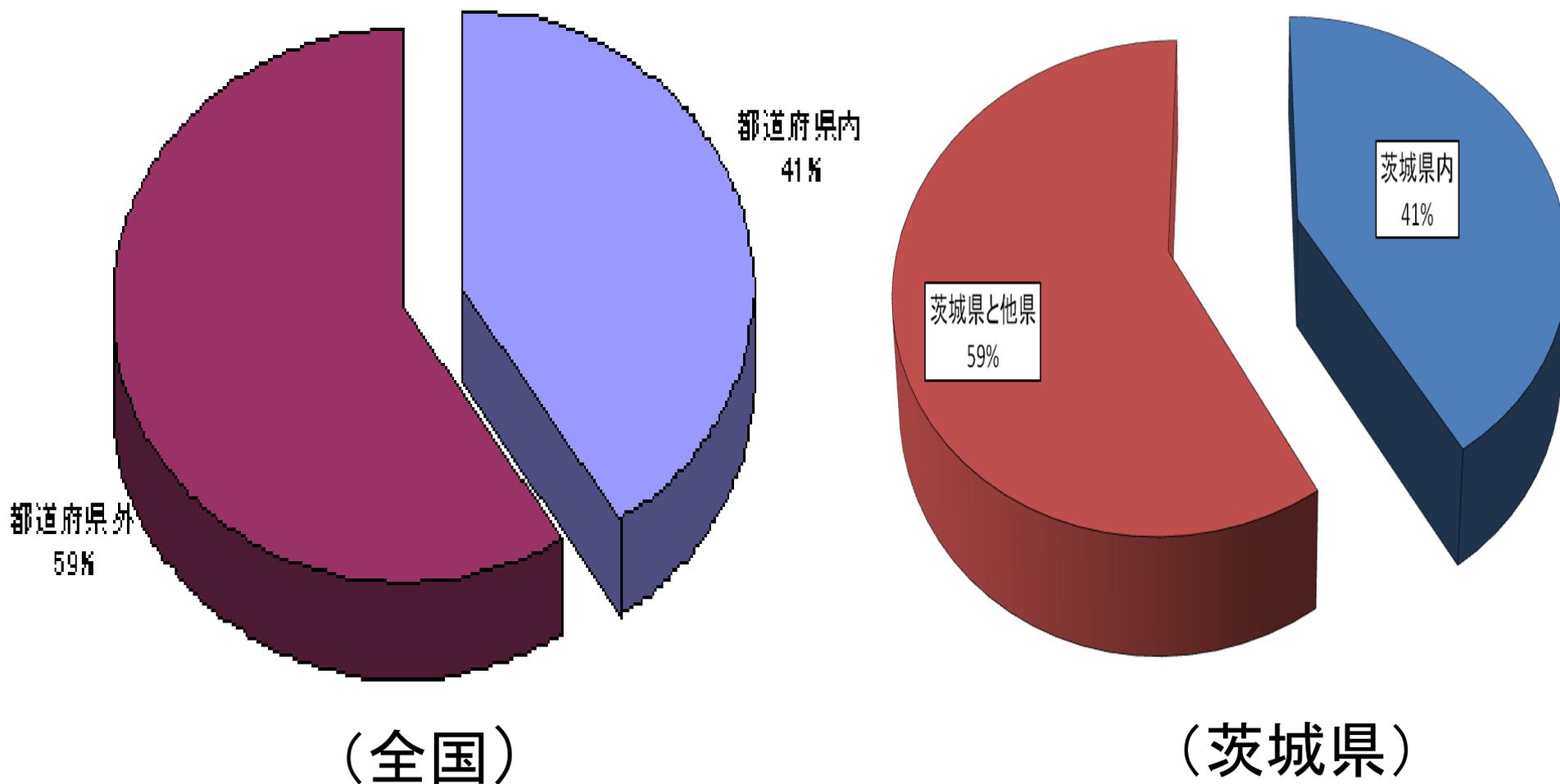
ライセンサーは大企業からTLO(大学)にシフト

## (図2)ライセンサー(特許導入者)の内訳



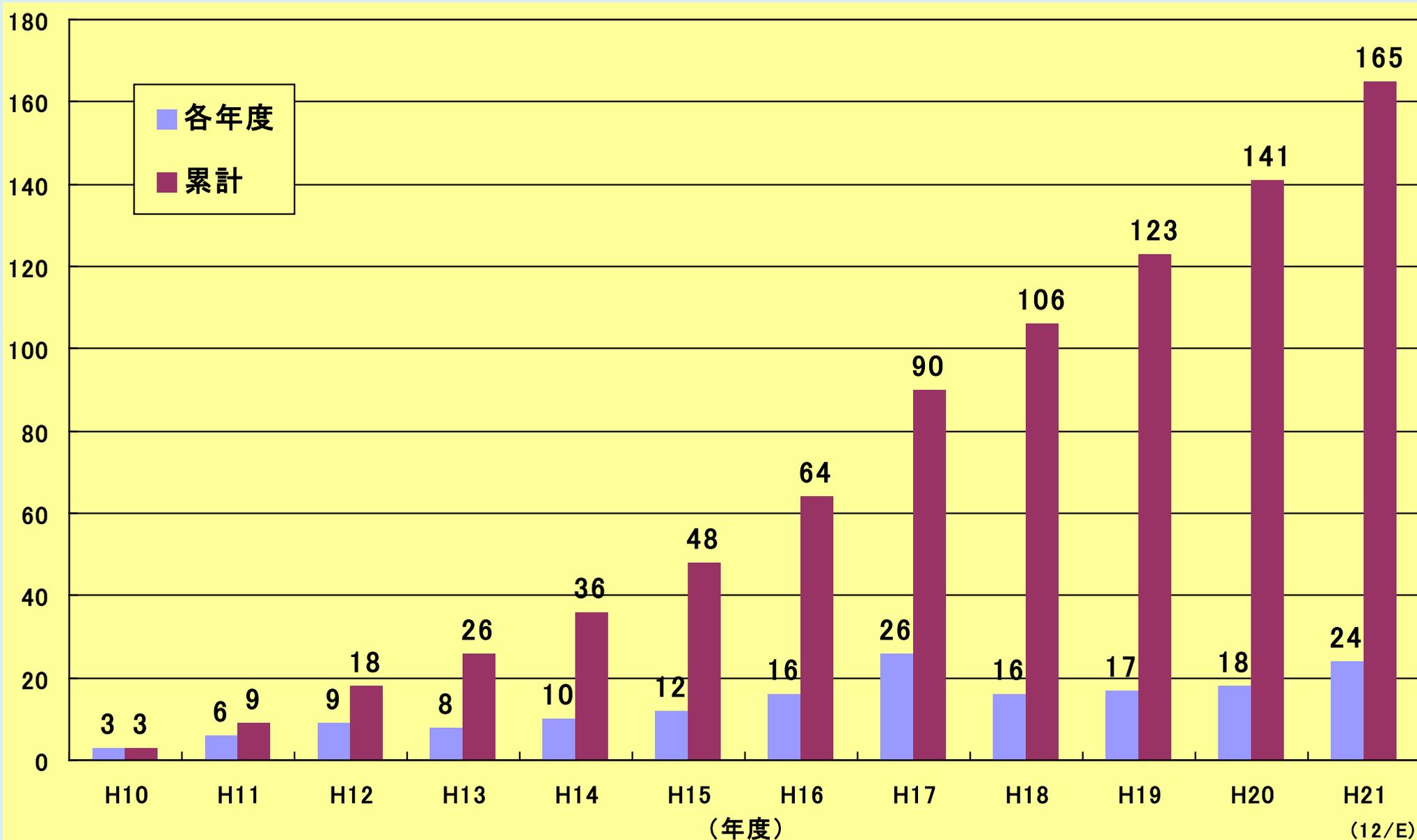
主役は中小企業だが大企業も増大

# (図3) ライセンサーとライセンシーの地理的關係



県外とが6割

# ■ 技術移転成約件数の推移(累計)



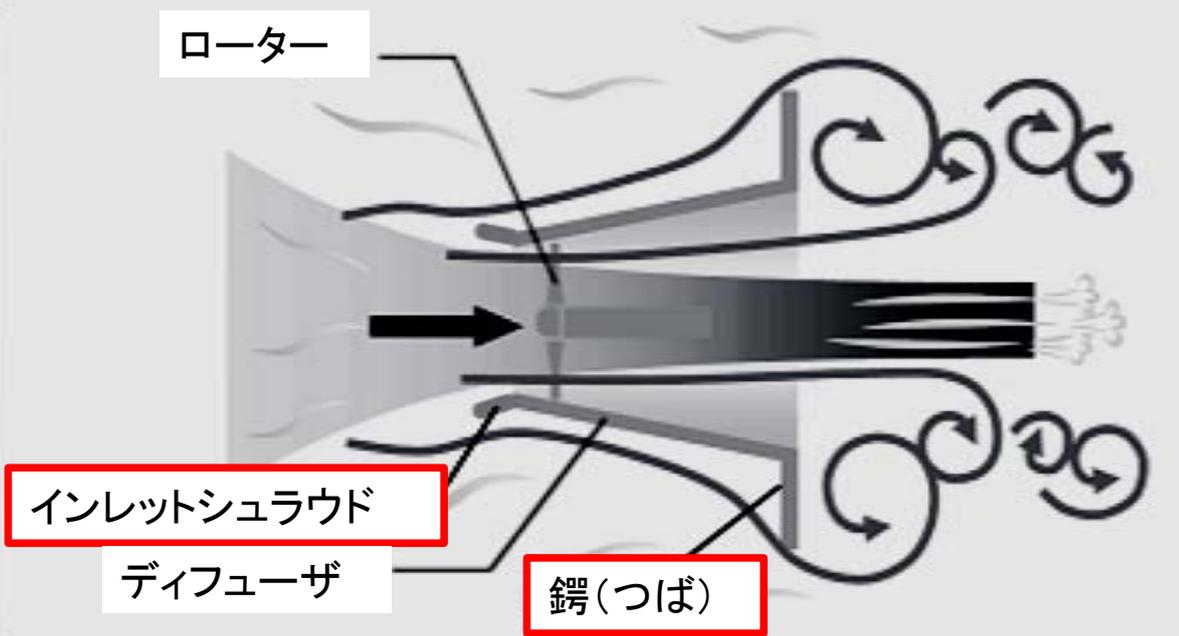
# 風力発電装置

九州大学→九大TLO→西島製作所(高槻市)  
特許3621975号



風車写真

出力増加:5倍  
風切り音:殆どなし  
内部ローター:安全



出力増加のメカニズム

住宅地に設置可能

# 実例：工具ホルダー「ガチャット」

～出願から活用まで一貫支援～

1. アイディアの練り上げ、発明創生
2. 特許調査
3. 特許出願
4. 製造委託メーカー、パートナー紹介
5. 契約支援
6. 製造、販売

# 事業化に向けての提言

1. 出口戦略を明確にしよう  
→ 立派な特許でも市場が遠くではダメ
2. 実施実績のある特許の活用を検討しよう  
→ 未利用特許は事業化に向かない
3. 技術指導・ノウハウの提供可能な特許を探そう  
→ レターズパテントがほしいのではない
4. 継続的に支援してくれる先生と仲良くしよう  
→ CD、ADも同様
5. 「夢」を共有できるか？